



「元気もりもり 母里っ子」元気に1学期を過ごしました！



4月10日にスタートした1学期。10名の新入生を迎えて、全校児童65名が、様々な学習や学校行事を通して、1学期を元気に過ごすことができました。5月に新型コロナウイルスが5類に移行した以降も健康管理に気をつけながら、子どもたちは学級や学校全体の様々な活動にチャレンジしました。

1学期を通して、保護者や地域の皆様にご理解ご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。2学期もよろしくお願いいたします。



1年生さんも学校生活に慣れました！

もしも？のとき いざ！というとき あなたはどうしますか？



本気で避難できましたか？

6月26日、校舎内で火災が発生したという想定で避難訓練を行いました。子どもたちには、事前指導として安全に避難するための合言葉として、「**おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない**」を伝えてから取り組みました。

事前に訓練があることは伝えていましたが、非常ベルの大きな音に驚いたり、非常扉や防火シャッターが閉まっている状況で避難したりするなど、いつもとは違う環境の中でしたが、一人一人が真剣な表情で取り組んでいました。

全校での振り返りでは、校長が子どもたちの前で「自分の命は自分で守る」ことの大切さを伝えました。夏休みを控えて、車・火(花火)・水(水遊び)の安全などについても、子どもたちと一緒に考えたいと思います。

「母里っ子 大活躍！」

交通安全子供自転車競技会で **第2位！おめでとう！**

6月28日、コロナ禍で3年連続中止となっていた交通安全子供自転車競技会が、松江市鹿島総合体育館で行われました。（団体は第2位。個人では名和宗大朗さんが第3位、日野岳斗さんが第6位入賞。）

母里小学校からは、6年の田中夕稀さん、長谷宣さん、名和宗大朗さん、小山智代さん、5年の日野岳斗さん、山尾春希さんが出場しました。子どもたちは昨年度から練習を始め、新年度になってからも毎週練習に取り組み、競技力を磨いてきました。

安来署の方をはじめ、長年にわたり子どもたちを見守ってくださっている交通指導員の河場様、地域の皆様のご指導ご支援へ心より感謝申し上げます。

当日、子どもたちは、初めての会場で静まり返った雰囲気の中、乗り慣れない自転車を操作して競技に挑みました。計り知れない緊張感を自らのパワーに換えて、全力で挑戦していました。実技種目が終わることに、選手一人一人に大きな拍手が送られ、会場は温かい雰囲気に包まれていました。

限られた時間の中、苦手種目にも粘り強く練習を続けてきたことは無駄ではなく、あきらめずに挑戦(チャレンジ)する大切さを子どもたち自身は学ぶことができたと思います。



1学期の「母里っ子」学校生活あれこれ！



1年生は社会福祉協議会から入学祝いをいただきました。



3年生は寺田禎さんとチューリップの勉強をしました。



4年生は、ごみ処理場へ社会見学に行きました。



お知らせ:7月25日の夏祭りに向けて3年生以上は鼓笛練習をがんばっています。当日はご声援をよろしくお願いいたします。